

データ分析・活用（EBPM）講座 ～課題抽出から政策立案まで～

研修の目的とねらい

熟練度・経験度目安

★★★★☆

EBPMを実現させるために必要な基礎スキル「データ分析・活用法」を身につける。

- 情報活用の流れに沿って、情報収集・活用のポイントを習得します。
- EBPMの現状・動向について学びます。
- データを読み取る力を身につけ、データリテラシーを向上させます。

期日	第 1 班	令和 9 年 1 月 2 6 日（火）　～　1 月 2 7 日（水）			
	第 2 班	令和 9 年 2 月　2 日（火）　～　2 月　3 日（水）			
	時間	1 日 目	10 時～16 時 30 分　※集合時間：9 時 45 分		
		2 日 目	9 時 30 分～16 時 30 分		
会場	茨城県自治研修所　2 階　2 0 3 研修室			講師	(株)ビーコンラーニングサービス
対象	一般職員 E B P M の実現に向けて、データ分析・情報活用の基礎スキルを身につけた い　といった方				
				計画 人員	5 0 人

研修の概要

これまでの日本における政策形成は、「過去のエピソード（体験）」に基づいたものであり、実効性に欠けるのではないか、という課題がありました。そのような背景もあり、エビデンス（データ・合理的根拠）に基づく政策立案の推進＝EBPM（Evidence-based Policy Making）が今、求められています。そこで、本研修ではEBPMの実現に向けて、データ分析・情報活用の基礎スキルを習得します。

タイムスケジュール

	9:30	9:45	10:00	12:00	13:00	16:30
1日目		開講 がインテ ーショ	EBPMについて（講義） エビデンスの理解（実習）	休憩	オープンデータを踏まえた市町 村の課題検討（実習）	ロジックモデルの検討 （講義・実習）
2日目		オープンデータを活用した現状分析（実習） 政策立案に向けたナッジ理論（講義） 政策立案へのロジックモデル作成（実習）		休憩	ロジックモデルの発表 EBPMの展開（講義） 研修のまとめ	閉講

※計画内容は、講師との打合せ等により、若干変更となる場合がありますので、予め御留意ください。

受講者の声

- ・ これまで触れたことのないクロス集計など多くの技法について学ぶことができ、現在の業務に活かせると感じました。
- ・ Excelの使い方だけでなく、データを用いた問題設定やあるべき姿への道筋等の考え方を学ぶことができました。
- ・ ナッジ理論を活用した事例を交えた説明が理解しやすかったです。

■茨城県自治研修所 研修課

〒310-0802 水戸市柵町1-3-1 水戸合同庁舎7階
TEL 029-303-1326 FAX 029-233-1031
E-mail jichiken2@pref.ibaraki.lg.jp
HP <http://www.ibaraki-jichiken.jp>

■交通アクセス

- ・ 水戸駅南口から徒歩約10分
- ・ 車でお越しの際は、水戸赤十字病院そばの研修生用駐車場（水戸市三の丸3丁目9番地）をご利用ください。（徒歩約10分）
合同庁舎正面の駐車場は駐車できません。



駐車場地図